

船員保険の健康宣言(プロジェクト“S”)のスキーム見直しについて

船員保険の健康宣言(プロジェクト“S”)は、エントリーした船舶所有者の抱える健康課題を専門職(保健師、管理栄養士)とともに洗い出し、その改善方法等を提案し、実行・検証していくことで自社船員の健康づくりを支援することを目的としている。

令和2年9月より開始したところであるが、さらに多くの船舶所有者に健康づくりの取り組みの輪を広げるため、現行スキームに加えて新たに簡素なスキームを新設し、コース選択制とした。

旧スキーム

1. エントリー
2. 専門職および船員保険部と初回オンライン面談 (※健康課題の把握、支援メニューの紹介、改善策の提案等)
3. 健康づくり実践
4. フォローアップオンライン面談 (※取り組みの振り返り、評価、新たな改善策の提案等)
5. 上記3. 4. を繰り返して、毎年度健康づくりを継続する

新スキーム

【シンプルコース(新設)】

1. エントリー (エントリー時に、自社で重点的に取り組みたい健康づくりの項目を選択。)
2. 船員保険部より支援メニュー等の情報提供
3. 健康づくり実践
4. 取り組みの振り返り (※船員保険部が提供する「振り返り用チェックシート<アンケート形式>」を使用し、取り組みを自己評価する。
また、必要に応じて次年度の取り組み内容を決める。)
5. 上記3. 4. を繰り返して、毎年度健康づくりを継続する

【アクティブコース(旧スキーム)】

内容は上記旧スキームを継承

○新スキームに関する広報について(予定)

健康度カルテへの掲載を軸に、船員保険部保有の各種広報媒体での広報を実施する。

また、健康づくりの好事例を取りまとめた取り組み事例集を作成を予定しており、事例集に織り込む形でプロジェクト“S”の新スキームの広報も同時に実施する。